



一瞬の出来事と一冊の本

富田林市立津々山台幼稚園長 小野 扶美彦

ずっと同じ格好をしていました。中学2年のある日のことです。授業と授業の休み時間ごとにグラウンドに出て、友だちと遊ぶ毎日でした。その日も2時間目が終わり、少しでも長く遊べるようにとグラウンドに走っていきました。途中、支援学級の前を通ります。いい天気の日でした。クラブ顧問でもある支援学級の先生が運動場側のドアの外で、支援学級の女の子に給食を食べさせていました。

先生が牛乳瓶にストローをさし、にこにこ話しかけています。「早くから食べるんやなー」と内心思いました。チャイムが鳴り、教室に戻るとき、まだ同じ格好でした。3時間目が終わり、また遊びに行くために支援学級の前を通ると、同じ格好でした。3時間目が終わり、給食棟(給食だけのために立てられた建物がありました)へ走っていく時、まだ先生は同じ格好でした。牛乳がほんのすこし減っていました。彼女は、私の1つ上の学年の子で、脳性まひのため寝台式の車いすに乗っていました。言葉を発することができず、手足は硬直し、意に反する動きをします。

いつも部活動では厳しい先生でした。家でテレビをみても、なぜか牛乳を飲ませていたその場面が浮かんできます。数か月後でしょうか、自分なりにあの場面を「○○ちゃんにとっては牛乳を飲むことは生きることなんや。先生は何時間もかかって牛乳を飲ませていた。でもあんまり飲めなかった…。しかも同じ姿勢で、ずっとにこにこしてたし…。先生ってすごい仕事なんやな。僕も先生みたいになりたいな」と思いました…。同時になぜか「待つ」という漢字2文字が頭を横切りました。

高校2年のある日のことでした。暇つぶし(実は塾をさぼっていました)に、近所を自転車でうろろしていました。すると、当時としては珍しい「古本屋さん」を見つけました。本を買う気はありませんでしたが店に入りました。とても狭いお店でした。お客さんはだれもいなく、なにか買わないと出にくい感じがしたので、気が弱い私は手頃な本を探しました。そして1冊の本を手に取りました。

「100円」とウラ表紙に鉛筆で書いていました。財布の中の100円玉を握りしめ、お店の人に渡しました。家に帰り、本を読みました。内容は堺市の中学校の国語の先生が病気になられ、最後は手足を失いながら、最後の最後まで教壇に立ち続けられた自叙伝でした。読み進める度に涙が止まりません。読書がとりたてて好きではなかった私が3日ぐらいで読み終わりました。今は絶版になっていますが「ピノキオの手」という本です。今でも大事に本棚に置いています。

もしも中学の時にあの「一瞬の光景」に出あわなければ、もしも高校の時にあの「一冊」に出あわなければ、今、私は先生になっていません。大人は誰にもそんな場面があったと思います。子どもたちにも、「その一瞬」や何かの「出会い」がたくさんあります。応援できる大人でいたいと思います。

<今月の育てたいこと>

3歳児 ・園生活の流れを知り生活のリズムに慣れる。

4歳児 ・教師や友達とふれ合いながら好きな遊びを楽しむ。

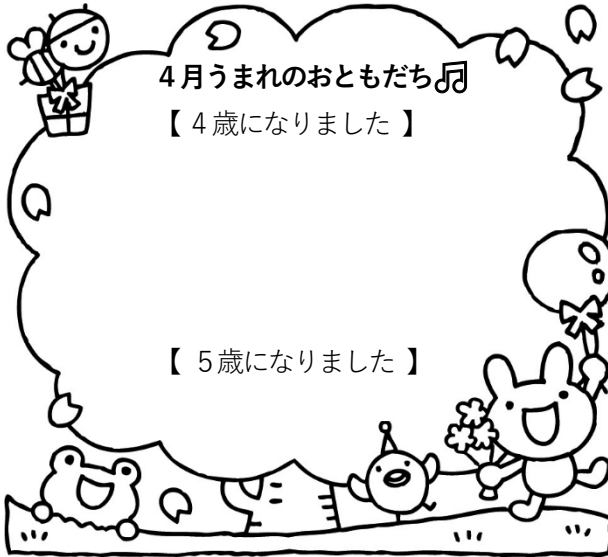
5歳児 ・戸外で存分に体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。

・身近な小動物や植物にふれたり、世話をしたりすることで動植物に興味や関心をもつ。

・園の遊具や玩具に興味をもち自分から遊ぼうとする。

・園生活のリズムが分かり自分のことは自分でしようとする。

・友達と一緒に好きな遊びを楽しむ。



駐車場についてお願い

・いつも駐車場の利用についてルールを守っていただき、ありがとうございます。

昨年度は駐車場に関して（市民の方からの）**ご意見が0件**でしたので今年度も引き続き**駐車場の利用を許可**していただくことができました。

来年度以降も駐車場が利用できますように以下の点について再度お願いいたします。

・雨の日☂利用の方（カードに☂マークがある方）は**雨の日しか**利用できません。

・テニスコートの方が満車になりましたら、園務員の指示に従って「**金剛図書館**」に停めてください。（満車でなくても金剛図書館に停めていただいても結構です）

★今年度は駐車できる数以上の車の利用がありますのでルールを厳守し、十分気を付けて利用してください。



【 6月の行事予定 】 変更となる場合がありますのでご了承ください。

・5日（金）歯科検診 4, 5歳児は金剛高校体育祭に参加 全園児給食なし（おにぎり弁当持参）

・15日（月）眼科検診 ・のびのび広場

・17日（水）ゆり組園内研究会（ゆり組のみ弁当あり2時降園。全園児預かり保育はありません。）

・2日（火） 23日（火）ぶちたんぐみ（火曜日開催）

・25日（木）プール開き